

DX 企業講話 株式会社ズー 様



講師

株式会社ズー 部長 林 様

講話内容

- ・会社紹介（製品開発内容、調剤システム、ゲーム事業等）
- ・ソフトウェアとは何か、ソフト開発とは
- ・これからの開発者に必要なこと など

学生のワークシートから抜粋

【企業についてわかったこと・気づいたこと等】

- ・調剤薬局業務支援システムの開発・ソーシャルゲームの開発をしている。
- ・保険点数計算システムで、源内[GENNAI]を開発
- ・これからの「開発者」に求められるもの：基本的な知識、世の中の様々な製品を知る、世の中の流れに敏感になる、ベストな最適解を考える力、あらゆる仕組みを駆使する力、世の中を便利にする
- ・新しいものづくりは「アイデア」や「発想」から始まる
- ・「ソフトウェア」とはコンピュータに何をするかを指示する命令の集合。

【感想】

- ・デジタル社会に必要な DX について、自分の知識や考える力などが求められるようになっていっているので、それらのことができるようになったらいいなと思いました。
- ・自分もゲームを作ってみたいと思った。
- ・プログラミングなどが好きで少し触って見たが理解するのが難しく、あきらめていたが、今回話を聞いてまた興味がわいた。
- ・医療とゲームという、全く異なる分野で事業を展開して、それぞれが持つ技術やノウハウを相互に活かし、新しいアイデアを生み出すことができるのって本当にすごいことだと思った。
- ・これからの社会を生きていくうえで開発者にならずとも基本的な知識を持つことや、AIなどを駆使することは大切であると考えた。
- ・ソフトウェアの開発と聞くと難しそうなイメージがあったけど、他のモノづくりと同じということを知って興味が湧いた。
- ・働いていく中で、働きやすくするために「AI」「見える化」ソフトウェアを作っている。こういう発想があるから今の世の中にはたくさんのソフトウェアがあり、多くの人に使われていると分かった。